

あなたの大切な一票を投じましょう

第24回参議院議員通常選挙

岡町選挙管理委員会
☎ 56 - 8000

7月10日(日)

は参議院議員選挙の投票日です。参議院は任期6

年のうち、3年ごとに半数を改選する選挙です。

投票は町内10カ所の投票所で7時～20時まで。

21時から町総合体育館で即日開票されます。

あなたの大切な一票を投票しましょう。



明るい選挙のイメージキャラクター「選挙のめいすいくん」

投票日に投票所に行けない場合は

仕事や学校、旅行など一定の要件に該当すると見込まれ、投票日に投票することができない人は「期日前投票」か「不在者投票」をご利用ください。

◆期日前投票◆

投票期間／6月23日(木)～7月9日(土)まで

投票時間／8時30分～20時

対象者／仕事や旅行など一定の要件に該当すると見込まれる人

投票場所／期日前投票所(役場分庁舎1階会議室) ※役場庁舎西側

投票方法／宣誓書を提出(選挙入場券が届く前でも可能)

◆不在者投票◆

対象者／長期出張、出産による里帰りなどで俱知安町で投票できない人

投票場所／滞在先の市区町村選挙管理委員会

投票方法／投票用紙を郵送することになるため、早めに投票用紙の請求をしてください。(町ホームページからも申請書の取得ができます)

◆指定病院などでの不在者投票◆

病院、老人ホームなどに入院(所)している人は施設内で不在者投票を行うことができます。不在者投票したい旨を各施設に申し出てください。

◆郵便などによる不在者投票◆

身体に重度の障がいがある人、介護保険法上の要介護5の人は郵便により、自宅で投票できます。事前に「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要があります。



選挙を知って、投票に行こう。

18歳選挙を学ぼう

18歳、19歳も有権者の仲間入り

Q 選挙権年齢を18歳以上に引き下げたのはなぜ？

A 18歳・19歳をはじめとする、若者の力を社会・政治が必要としています!!

日本は少子高齢化、人口減少社会を迎えています。この状況において、日本の未来を作り担う存在である10代にもより政治に参画してもらいたいと考えています。またより早く選挙権を持つことにより、社会の担い手であるという意識を若いうちから持っていただき、主体的に政治に関わる若者が増えてほしいと思います。若者の投票率が低くなると、若者の声は政治に届きにくくなってしまいます。その結果、若者に向けた政策が実現しにくくなったり、実現するのに時間を要する可能性があります。

Q 世界の選挙権年齢はどうなっているの？

A 世界各国の選挙権年齢は「18歳以上」が主流!

国立国会図書館(平成26年)の調査では、世界191の国・地域のうち9割近くが日本の衆議院にあたる下院の選挙権年齢を「18歳以上」と定めています。また、選挙権年齢は、ヨーロッパの国々を中心にさらに引き下げを進める動きが活発化しており、オーストリアではすでに「16歳以上」への引き下げが行われています。また、ドイツやノルウェーなどでは、特定の州や地域で16歳以上への引き下げが行われています。

世界各国の選挙権年齢

25歳	アラブ首長国連邦
21歳	オマーン、マレーシアなど
20歳	カメルーンなど
19歳	韓国
18歳	アメリカ、イタリア、フランスなど
17歳	東ティモールなど
16歳	アルゼンチン、ブラジルなど

Q インターネット選挙運動でできること

A 有権者も情報を発信できます!

- ・自分で選挙運動メッセージを掲示板・ブログなどに書き込む
- ・選挙運動メッセージなどをSNSで広める(リツイート、シェアなど)
- ・選挙運動の様子を動画サイトなどに投稿する

※18歳以上(有権者)になれば選挙運動ができます。SNSやブログなどの様々なインターネットツールを利用して、特定の候補者の当選を目的とした活動もできるようになります。なお、候補者や政党など以外は電子メールを利用した選挙運動はできません。また、満18歳未満の者による選挙運動は一切禁止されています。